

2024年度有老協施設長研修（後期日程）カリキュラム

	時間	内容
12月10日 (火)	13:00 -14:30	第10講「入居契約の理解」 【講師】松本 光紀（公益社団法人全国有料老人ホーム協会 事業部部長） <ねらい>入居契約について、有料老人ホーム設置運営指導指針の要求、入居者保護、不適切条項の排除等、令和元年改正の「協会・標準入居契約書」に基づいて学ぶ。
	14:40 -16:10	第11講「施設運営リスクの理解」 【講師】加藤 伸一氏（一般財団法人長寿会 理事長） <ねらい>ホーム内事故の予防策や発生時の対応、また財務・運営・経営上のリスクの具体的なマネジメント方法を学ぶ。
	16:20 -17:50	第12講「苦情解決への取り組み」 【講師】喜山 志津香氏（株式会社ツクイスタッフ） <ねらい>入居者や家族から寄せられる苦情の捉え方や施設長としての具体的な対応方法を、講義とグループワークを取り入れながら学ぶ。
12月11日 (水)	9:30- 11:00	第13講「職員意識の理解と人材管理Ⅰ」 【講師】丸山 法子氏（株式会社Rensa 取締役） <ねらい>多様な職種・職員で構成する職場環境を適切に管理するために必要な、ES調査やキャリアパス等を含む人材管理について学び、実践力を高める。
	11:10 -12:40	第14講「職員意識の理解と人材管理Ⅱ（グループワーク）」 【講師】丸山 法子氏（株式会社Rensa 取締役）
	12:40-13:40	昼休憩
	13:40 -15:10	第15講「職員トラブルへの対応」 【講師】吉田 肇氏（株式会社マザアス 特別顧問） <ねらい>日常的に発生する各業務部門内のトラブルや職員間のトラブルを理解し、施設長として取り組むべき内容について学ぶ。
	15:20~	交流会（ZOOM内で30分程度グループに分かれて実施）
12月12日 (木)	9:00 -10:30	第16講「セルフ・マネジメント」 【講師】井戸 和宏氏（株式会社I DO 代表取締役） <ねらい>施設長が自身で抱えるストレス等はどう向き合い対応していくべきか、メンタルヘルス、ストレスマネジメントなど具体的な方法を学ぶ。
	10:40 -12:10	第17講「入居者虐待・身体拘束廃止への取り組み」 【講師】綿 祐二氏（日本福祉大学福祉経営学部医療・福祉マネジメント学科教授） <ねらい>入居者虐待や身体拘束を防止するために必要な、職員および日常業務上の具体的なマネジメント方法を学ぶ。
	12:10-13:10	昼休憩
	13:10 -14:40	第18講「施設運営における収支管理」 【講師】本間 佑介氏（株式会社I DO 代表取締役社長） <ねらい>収支から見える運営に関する問題点・課題点を発見し、解決に繋げていけるよう施設運営における収支を理解する。